

添付3

2022年度 試験燃料保管管理 仕様書

(概要)

1：試験燃料(以下表、製品サンプル等)を保管・管理する。

2：適正に保管できる場所を有していること

3：保管期間は、2022/4/1～2023/3/31、1年間とする。

(保管・管理業務内容)

4：危険物の種類と保管量の最大は以下の表となる。この保管に対応できること。

5：燃料の保管管理は、注意をもって、安全管理のもと、製品サンプルを保管しなければなら

6：月末在庫管理報告を、翌月初旬に、定めるフォームにより、毎月定期的に提出すること。

7：なお、サンプルブレンドや分析に係る運搬費・輸送費も落札者の負担とする。

消防法危険物第四類 (引火性液体)	最大保管量(L)	月額単価
特殊引火物	10	
第一石油類	500	
アルコール類	50	
第二石油類	500	
第三石油類	60	
保管管理費用		
総額		

月額単価は最大保管量に対しての費用とし、保有量が減量するに従い減額するものとする。
油種ごとの内訳がない場合には、全体量の一括の月額単価のみの記載でも可